

平成 24 年度 障害学生修学支援ブロック別 地域連携シンポジウム

【関東地区】実施要項

1. テーマ：高等教育機関における障害学生支援の合理的配慮のあり方について

2. 目的

日本学生支援機構は、障害学生の修学支援について積極的な取組を実施している各地区の拠点校と協力し、「障害学生修学支援ネットワーク事業」に取り組んでおります。その一環として拠点校を中心としたブロック別シンポジウムを順次実施し、各高等教育機関及び地域関係機関の連携を強化することにより、障害学生支援の質の向上と全国的な障害学生支援への繋がりを目指しています。

3. 内容

日本学生支援機構と拠点校である筑波大学、そして視覚障害および聴覚障害学生のための高等教育機関である筑波技術大学が、「高等教育機関における障害学生支援の合理的配慮のあり方について」をテーマに、高等教育機関における障害学生支援の状況及び課題に関するシンポジウムを、関東地区にある高等教育機関等を対象として実施します。

4. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構

国立大学法人 筑波大学

国立大学法人 筑波技術大学

5. 開催日時

平成 24 年 12 月 14 日(金) 10 時 30 分から 16 時 30 分 (受付開始 10 時 00 分)

6. 会場

筑波大学 筑波キャンパス 第 2 エリア 2H101 他 (別紙 1 を参照)

〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

TEL: 029-853-4584 (筑波大学障害学生支援室)

アクセスは [http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba\\_access.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html) を参照

7. 参加対象

関東地区 (茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県) の高等教育機関の教職員、地域関係機関 (高等学校を含む) の教職員及び関連企業関係者

8. 参加費

無料

9. 定員

150名

10. プログラム

総合司会：青柳まゆみ（筑波大学人間系・障害学生支援室）

10時00分 受付開始 2H101

10時30分 開会・主催者挨拶（15分）

日本学生支援機構学生生活部長 関口雅之

筑波大学副学長（学生担当） 鈴木久敏

筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター長 石原保志

10時45分 行政説明「障害のある学生の修学支援状況」（30分）

日本学生支援機構学生生活部特別支援課主幹 榎元光治

11時15分 基調講演（90分）

座長：竹田一則（筑波大学人間系・障害学生支援室長）

1. 「発達障害学生の理解と支援」

京都教育大学教育学部 教授 佐藤克敏

2. 「高等教育機関における障害学生支援の合理的配慮のあり方について」

東京大学 先端科学技術研究センター人間支援工学分野 講師 近藤武夫

12時45分 昼食休憩（90分）

○筑波大学障害学生支援関連施設見学ツアー（13時30分～14時10分）※自由参加  
障害別支援室（視覚・聴覚・運動）、2B412 講義室及び準備室

○各主催者の実践に関する展示スペースを設置

14時15分 分科会（135分 途中休憩含む）

※参加者は下記のいずれかに参加する

1. 「視覚障害学生に対する質の高い教科書や資料等の提供について」

座長：青柳 まゆみ（筑波大学人間系・障害学生支援室 助教）

話題提供者：長岡 英司（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター 教授）

古谷 妙子（つつじ点訳友の会 代表）

成松 一郎（NPO 法人バリアフリー資料リソースセンター 事務局長）

青柳 まゆみ（筑波大学人間系・障害学生支援室 助教）

2. 「聴覚障害学生支援における合理的配慮のあり方」

座長：白澤 麻弓（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター 准教授）

話題提供者：田門 浩（都民総合法律事務所 弁護士）

金澤 貴之（群馬大学教育学部 准教授）

甲斐 更紗（立命館大学衣笠総合研究機構 客員研究員）

3. 「運動障害学生の支援と合理的配慮」(学生による事例報告を含む)

座 長 : 名川 勝 (筑波大学人間系・障害学生支援室 講師)

話題提供者: 近藤 武夫 (東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野 講師)

名川 勝 (筑波大学人間系・障害学生支援室 講師)

4. 「発達障害学生支援の実際と支援体制構築に向けて」

座 長 : 野呂 文行 (筑波大学人間系・障害学生支援室 准教授)

杉江 征 (筑波大学人間系・保健管理センター学生相談室 准教授)

話題提供者: 川住 隆一 (東北大学大学院教育学研究科 教授)

戸谷 祐二 (明治学院大学学生相談センター 主任カウンセラー)

村田 淳 (京都大学障害学生支援室 障害学生支援コーディネーター)

16時30分 それぞれの分科会会場にて終了

11. 申込み方法

①高等教育機関の教職員

「参加申込み方法について」(別紙2)に従って、日本学生支援機構特別支援課のウェブサイトから申し込み画面にログインし、必要事項を入力・送信してお申し込みください。

②地域関係機関(高等学校を含む)教職員及び関連企業関係者

参加を希望する旨、所属、役職、氏名、電話番号と共に日本学生支援機構までEメールでご連絡ください。(送信先アドレス tokubetsushien@jasso. go. jp)

折り返し発信元アドレスへEメールにて申し込み方法をお知らせいたします。

①、②共に 申し込み締切日：平成24年11月22日(木曜日)

【①、②共通の注意事項】

- ※ パソコン要約筆記・手話通訳、配布資料やスライドの電子データ・点字版、座席の指定、誘導等を希望される方は、具体的なご希望内容を参加申込書にご記入ください。
- ※ 分科会の参加希望について、第2希望まで選択してください。希望人数によっては、第1希望の分科会に参加できない場合もありますので、予めご了承ください。
- ※ 申し込み手続きの完了の直後に、手続きの完了を知らせる自動送信メールが届きますので、必ず確認してください。届かない場合には下記問い合わせ先に連絡をして、手続きの完了を確認してください。

※ 受付期間内でも、申込者数が定員を上回った場合には申込受付を締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

※ 参加申込書にご記入いただいた個人情報は、平成 24 年度障害学生修学支援ブロック別地域連携シンポジウムの実施に際し必要な参加者名簿・報告書等の作成、分科会での討議、及び本シンポジウム実施概要の本機構ホームページ等への掲載に使用し、その他の目的には利用いたしません。

また、スタッフが各会場の写真撮影及び録音を行います。撮影した写真は報告書及び本機構ウェブサイトに掲載するため、録音内容は報告書作成の参考資料として使用し、その他の目的には利用いたしません。

## 12. 参加者の決定と分科会のグループの決定について

参加者の決定は、申し込み締切日以降、申し込み時にご記入いただきましたメールアドレスへ通知いたします。

また、分科会のグループについては、参加申込み時の入力内容に基づいて決定し、参加決定の通知とともにお知らせします。

### 【本件問い合わせ先】

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部 特別支援課（担当：麻生・加藤・武政）  
〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1 TEL：03-5520-6174 FAX：03-5520-6051